

マネージャーレポート

23年12月29日本校で都立小平高校と正則学園高校で練習試合を行いました。

都立小平高校はドライブで攻めることが多く、セットオフenseを使う印象はあまり見受けられませんでした。ディフェンス面では2線3線の気づきが早く、寄りが早く感じました。

エンドからのスローインではセットオフenseを使ってきました。本校のディフェンスも惑わされていました。

都立小平高校は盛り上がりが高く、本校との試合では両チーム声を出している場面があり良かったです。

正則学園高校はオフenseリバウンドをよく取ってきました。オフenseは最初はパス回しで攻撃することが多かったですが、徐々にドライブで攻めていくオフense形態が増えてきました。また、センターのフィジカルが強かったです。正則学園高校はファウルの数が少なかったです。また攻撃の展開が早く、24秒計タイマーを使い切ることはほぼありませんでした。

ディフェンス面ではマークマンに対してのプレッシャーがとてもよく、やりずらそうでした。

本校はファウルが多く、特に正則学園高校との試合でのファウルが多かったです。

オフenseでは2線3線の寄りを利用してフリーのスリーポイントシュートを多く打ってました。ですが、フリーで外してしまうこともありました。もっとスリーポイントシュートの確率が上がるととても良いとおもいます。速攻でのとても良いアシストも見られたのでよかったです。

